



「バッハの合唱曲に親しむ～歌と楽器のお話し～」

～バッハの最高傑作「マタイ受難曲」を楽しむために～



講師：片野耕喜(山梨大学大学院教育実践創成講座 教授)
出演：奥村泰憲(バリトン歌手) 金子浩(リュート奏者)
平尾雅子(ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者) 諸岡範澄(チェロ奏者)
辰巳美納子(鍵盤奏者)

日時：2020年 ① 3月20日(金・祝) レクチャー 13:00～14:30(90分)
②*3月21日(土) 公開リハーサルの鑑賞 13:00頃～(予定)
(*②のみの鑑賞はできません。①の受講からお願いいたします。)

会場：北杜市 八ヶ岳やまびこホール

募集人数：100名

対象者：音楽愛好者ならどなたでも。静かに聴いていただけるのであれば未就学児も可。

参加費：無料

お申込み：裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX または E-Mail にてお申込下さい。

主催：国立大学法人 山梨大学 教育学部、北杜市教育委員会

後援：山梨県 山梨県教育委員会 NHK甲府放送局 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 テレビ朝日甲府支局 朝日新聞甲府総局 産経新聞甲府支局 日本経済新聞社甲府支局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局 エフエム富士 エフエム八ヶ岳 八ヶ岳ジャーナル 北杜市観光協会

J.S.バッハの「マタイ受難曲」はバッハの最高傑作で音楽史に残る名曲と讃えられていますが、ドイツ語作品で演奏時間3時間という長大な曲であるために、なかなか聴きにくいと思われるかもしれません。しかしこの天国的に美しく、感動的な作品の魅力をお伝えするために、その内容をあらかじめ解説します。実際に一つのアリアを身近で聴いていただき、曲の中で使われる楽器（北杜市内で製作されているもの）についても知識を深めていただきながら、3月22日（日）の上演を聴いていただきたいと思います。本公演前日の21日のリハーサルでは明野少年少女合唱団も参加したリハーサルをご覧ください。

① 3月20日（金・祝）レクチャー 13:00～14:30（90分）「マタイ受難曲」とは
この曲の概略を解説。ホールで、バスのアリア「来たれ、甘き十字架よ」を間近に鑑賞します。またこれを彩るリュート（白州町の工房製作）、ヴィオラ・ダ・ガンバやオルガン（小淵沢町の工房製作）などについての解説をします。

② 3月21日（土）公開リハーサルの鑑賞 13:00頃～（予定）
次の日の本番に向けて行うゲネプロ（総練習＝通し稽古）を公開します。音楽作りを間近で観察し、アンサンブルのおもしろさを体験してください。この日はマタイ受難曲冒頭の合唱曲を、北杜市の誇る「明野少年少女合唱団」（伊藤寛指揮）の美しい歌声とともに鑑賞します。

3月22日（日）14:00から 同ホールにて「マタイ受難曲」全曲演奏会が開かれます。
鑑賞ご希望の方はお問合せください。080-5474-4159（片野）

参加申込書		
山梨大学・北杜市連携事業 芸術文化講座		
「バッハの合唱曲に親しむ ～歌と楽器のお話し～」		
募集人数：100名（先着順）		
お申し込み先：北杜市教育委員会生涯学習課 〈FAX〉0551-42-1124 〈E-Mail〉shougaig@city.hokuto.yamanashi.jp		
◆下記必要事項をご記入いただき、上記 FAX、もしくは E-メールアドレスまでお申し込みください。		
(ふりがな)	電話番号	FAX 番号
氏名		
住所		

申し込み期間：2020年1月15日（水）9:00から2月12日（水）17:00まで
※先着順で参加者を決定し、2月14日（金）までにご連絡いたします。
問い合わせ先：北杜市教育委員会生涯学習課 TEL 0551-42-1373